

新年のはじまりにあたって (New year message)



木曽川上流河川事務所 揖斐川第二出張所長

ほその たかし
細野 貴司

平成26年という新しい年を迎え、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

昨年は、NHK朝ドラの「あまちゃん」が空前のヒットに、半沢直樹もブームになりました。その他、富士山が世界遺産に登録されたり、2020年のオリンピックは東京に開催地が決まりました。また、国外でもイギリスにロイヤルベビーの誕生と明るい話題が目立ちました。

一方、我々の仕事に関連した話として自然災害に目を向けますと、国内では、台風18号豪雨により由良川や桂川で河川が氾濫し、台風26号の豪雨により伊豆大島で大規模な土砂災害が発生するなど、日本の国土条件の厳しさを改めて痛感させられました。また、国外でも、フィリピンを襲った観測史上例を見ない猛烈な台風30号によって甚大な被害が発生し、6,000名以上の尊い命が失われました。

昨年、当管内の大垣市においても、観測史上最高となる1時間108mm（気象庁）という猛烈な雨が降り、一時、杭瀬川では、氾濫に対する警戒が必要な水位（避難判断水位：レベル3）に迫る出水となりましたが、幸いにも甚大な災害までには至りませんでした。

「災害は忘れた頃にやってくる！」という言葉があるとおり、今年も気を引き締めて、地域の安全・安心に向けて、地域住民の方々や関係自治体、また、建設業界の皆様と連携して取り組む所存です。今年も、引き続き、宜しくお願い致します。



出張所、施工業者による集合写真（平成26年1月撮影）



大垣市水防工法大会（平成25年5月26日撮影）